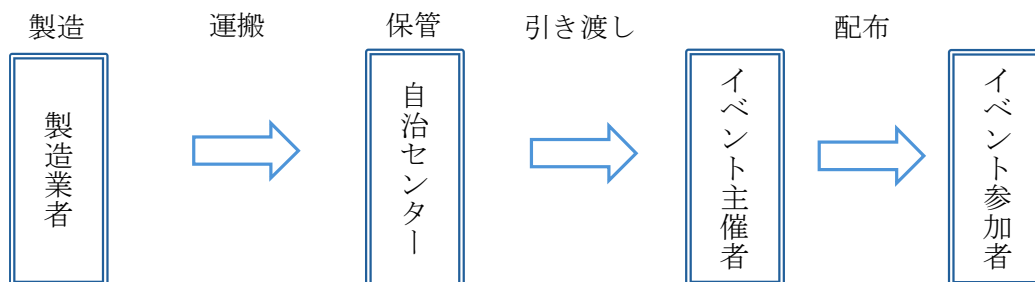


「あいちの水」の製造における異物混入調査

1 目的

愛知県企業庁が提供し、2026年8月20日に開催されたイベントにおいて配布された未開封のあいちの水に異物（金属製ネジ）が混入していたとの連絡を受けたため、製造における異物（金属製ネジ）の混入について調査した。

＜あいちの水の製造から引き渡し、配布までの流れ＞



2 調査結果

(1) 県職員による製造工場の調査概要

調査日 2026年8月24日（月）

調査者 企業庁職員2名

調査内容 あいちの水の製造における異物混入にかかる調査

(2) 製造工程における調査結果

8月24日に製造業者立会いのもと製造工場での調査を行い、製造工程（通常缶も同様）における以下の安全確保策を確認するとともに、あいちの水の製造時（5/1 9:34～12:36）にフィルターの損傷、X線異物検査機の不具合等の異常がなかったことを確認した。このため、製造における異物が混入はないと認められる。

- ・ 製造工場の充填室において同種の金属製ネジは使用されていない
（製造ラインの材質はステンレス製）
- ・ 充填室では、ボトルを逆さにして洗浄後、今回の異物を捕捉可能なフィルター（7種）を通した水をボトルへ充填し密閉
- ・ 包装室では、密閉後の全ボトルをX線異物検査機、触圧検査機（内圧検査）、外観検査機（キャップリング検査）等で検査を実施
- ・ 充填室、包装室、製品積込みエリアはカメラで監視

(3) 保管・引き渡しにおける調査結果

あいちの水は、段ボールに梱包されて納入され、自治センターの施錠された倉庫に保管後、当該イベント主催者に梱包された状態で手渡されており、特に異常がなかったことを確認した。このため、保管・引き渡し段階で異物の混入はないと認められる。

(4) まとめ

あいちの水の製造・保管過程において、異物（金属製ネジ）の混入はなく、未開封品については安全性に問題ない。